

## 青ヶ島の火山活動解説資料(平成31年3月)

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。

### 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況(図1、図2)

手取山監視カメラ及び尾山展望公園監視カメラ(ともに丸山の北北西約1km)による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。

- ・地震や微動の発生状況(図3 - )

青ヶ島付近を震源とする火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

- ・地殻変動の状況(図3 - 、図4)

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。



図1 青ヶ島 丸山西斜面の状況(3月10日 手取山監視カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php))でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料(平成31年4月分)は平成31年5月14日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警戒等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平29情使、第798号)。

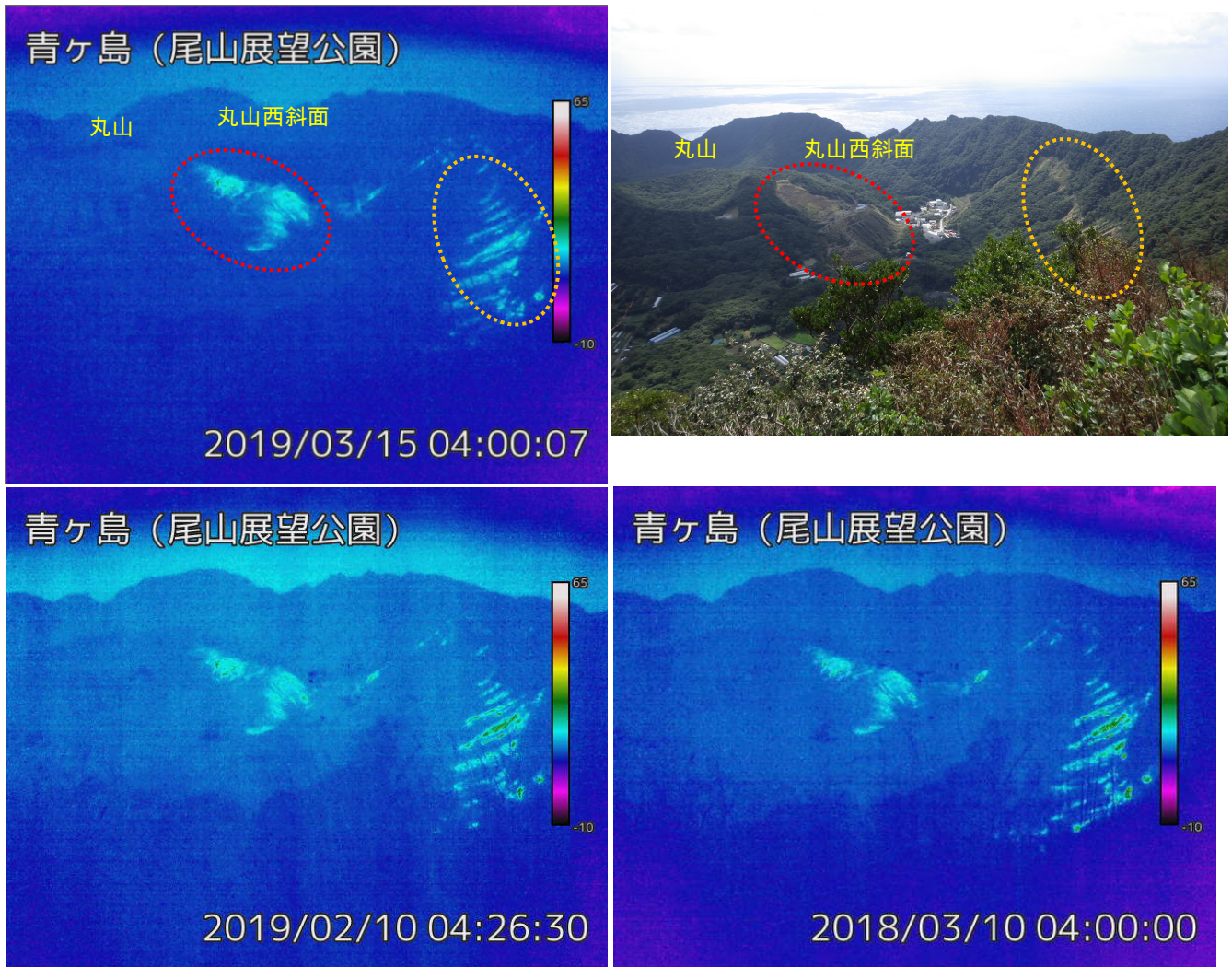


図2 青ヶ島 カルデラ内の地表面温度の状況(左上,左下,右下:尾山展望公園監視カメラによる、右上:2016年3月15日に撮影した同場所からの写真)  
 ・地熱活動(赤点線丸及び黄色点線丸)に変化は認められません。

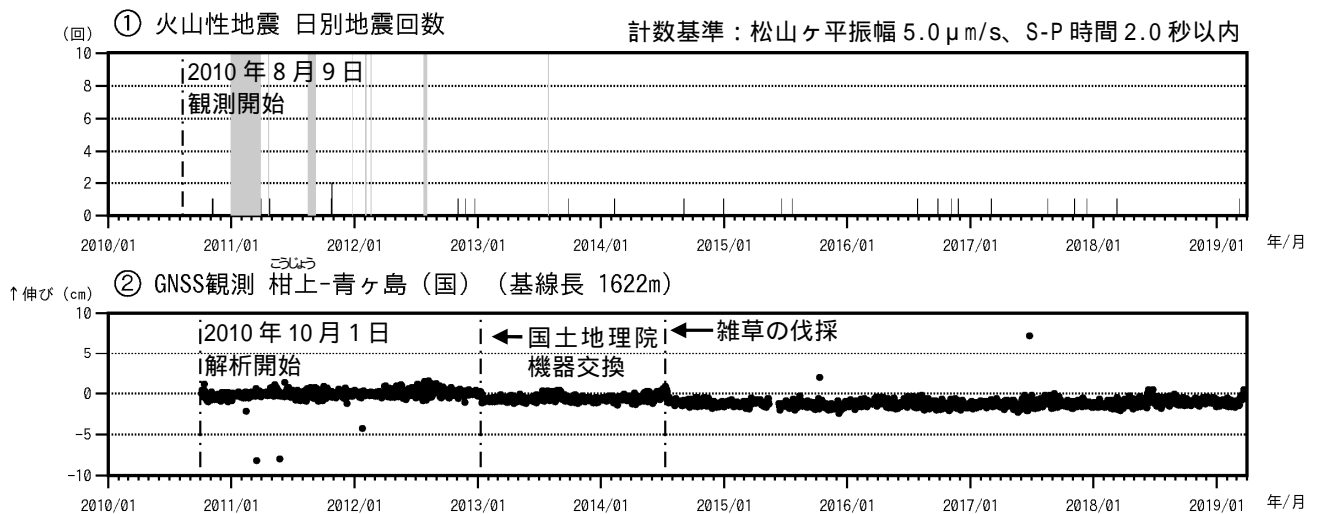
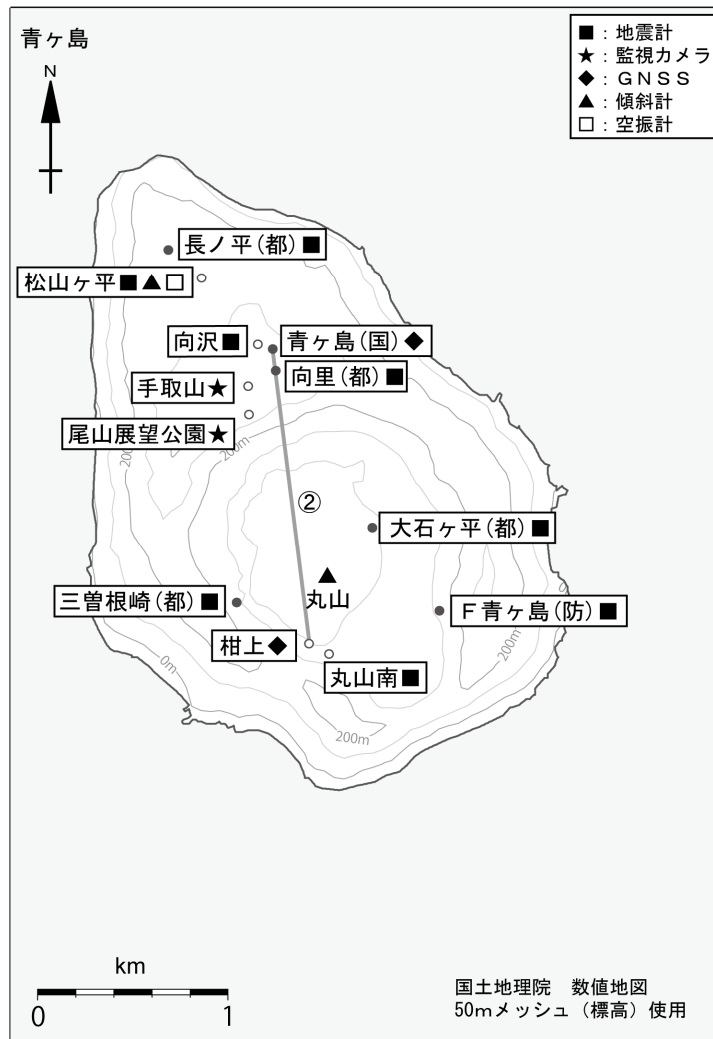


図3 青ヶ島 火山活動経過図(2010年8月9日~2019年3月31日)  
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測。  
 (国): 国土地理院、図4のGNSS基線 に対応。グラフの空白部分は欠測。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国)：国土地理院、(都)：東京都、(防)：防災科学技術研究所

図4 青ヶ島 観測点配置図  
GNSS基線は図3の に対応しています。